

平成28年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

1. 事務事業の概要

□ 完了 ■ 評価対象 ■ 行計対象

事務事業名 (中事業)	23753 就学前教育推進事業				
基本政策	03 ころ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち				
政策	01 人間力を培う学校教育				
施策	02 生きる力をはぐくむ学習の展開				
実施形態	直営				
事業期間	終期なし(恒常的)	平成27年度～			
要求区分	継続	予算区分	政策		
事業の実施を市に義務づける国の法令					
有無	義務規定あり				
法令名 条項	子ども子育て支援法				
予算科目	01-100103-150100				
部名	50 教育委員会	課名	03 学校教育課		
課長名	竹内 誠	T E L	0795-22-3111	内線	527

2. 対象・目的・内容

事業概要	<p>認定こども園化・市立幼稚園一園化に伴う、本市の就学前教育・保育カリキュラムの策定や、就学前教育の充実に向けた幼稚園・保育所・認定こども園の研修を実施する。</p> <p>幼稚園教諭・保育所保育士・認定こども園保育教諭の交流研修を円滑に推進するために、保育所及び認定こども園に研修補助金を交付する。</p>
事業の対象 (誰・何を)	保育所・認定こども園及び幼稚園・保育所・認定こども園の職員
事業の目的 (どういう状態にするために)	本市の就学前教育・保育カリキュラムの策定 幼稚園、保育所、認定こども園の職員の質の向上を図る。
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	職員への研修を実施するとともに、保育所及び認定こども園に補助金を交付する。

3. 年度別事業費

(単位：千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成25年度決算額	-	-	-	-	-	-	-	-
平成26年度決算額	-	-	-	-	-	-	-	-
平成27年度決算額	2,160	0	0	0	0	0	0	2,160
平成28年度予算額	3,159	0	0	0	0	0	0	3,159

4. 総コストの概算

(単位：千円)

平成27年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成27年度決算額(B)	総コスト (A) + (B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.80	0.00	0.80	6,233	2,160	8,393
事業費の主な用途		講師報償費、補助金			

平成28年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指 標 名	研修補助金の交付				単 位	園
	説 明 や 数 式	保育所・認定こども園に研修補助の交付					
	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	目 標 値			8			
	実 績 値		8				
	経 費 (千 円)		8,393				
単 位 当 た り の コ ス ト		1,049.13					
活動 指標 ②	指 標 名	研修会の実施・カリキュラム策定部会の実施回数				単 位	回
	説 明 や 数 式	西脇市の就学前教育・保育カリキュラムの策定					
	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	目 標 値			5			
	実 績 値		6				
	経 費 (千 円)		8,393				
単 位 当 た り の コ ス ト		1,398.83					
成 果 指 標 ①	指 標 名	保育所・認定こども園・幼稚園の交流研修会				単 位	回
	説 明 や 数 式	保育所・認定こども園・幼稚園の教職員の交流研修会を開催し、0歳～5歳の教育・保育の質の向上を図る。					
	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	目 標 値			11			
	実 績 値		10				
	経 費 (千 円)		8,393				
単 位 当 た り の コ ス ト		839.3					
成 果 指 標 ②	指 標 名					単 位	
	説 明 や 数 式						
	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	目 標 値						
	実 績 値						
	経 費 (千 円)						
単 位 当 た り の コ ス ト							
実 績 ・ 成 果 等 の 説 明	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度からの保育所の認定こども園化及び幼稚園の1園化に向けて、就学前教育・保育の充実のため、職員交流と資質向上を図った。 ・保育所・認定こども園の職員が、幼保交流研修に参加できる体制をつくることができ、研修を円滑に推進することができた。 ・本市の0歳～5歳児の就学前教育・保育カリキュラムを策定することができた。 						

6. 評価

1 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性) : 4	事業の必要性 : 5	実施主体の妥当性 : 5
	事 業 の 総 合 評 価	直接のサービスの相手方 : 3	受益者負担の適切さ : 4	市民ニーズの把握 : 5
	説 明	継続実施 平成29年度より実施していく、新たな西脇市の就学前教育・保育の取組であり、今後も継続実施の必要がある。		
2 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性) : 4	事業の必要性 : 1	実施主体の妥当性 : 4
	事 業 の 総 合 評 価	直接のサービスの相手方 : 1	受益者負担の適切さ : 3	市民ニーズの把握 : 5
	説 明	本事業は、西脇市子ども子育て会議における就学前教育・保育指針に基づき、計画的に進められているものであるが、幼・保各園の事情も勘案しながら、積極的に事業を推進し、一定の成果を得ていることが伺える。本事業の更なる充実に向け継続実施としたが、研修補助金については、各園の規模に大きな違いがあることから、一律の上限額を設けず、各園の規模に合った交付額となるよう交付基準の見直し等について検討されたい。		